



生駒市立鹿ノ台小学校

鹿小だより



鹿ノ台ホームページ

令和 5年 7月 4日

第 7 号

授業参観 他の学年の授業を紹介します

6月 22、23日は今学期最後の授業参観と学級懇談会でした。

参観には、両日ともたくさんの保護者に来ていただきました。

1年生

算数の授業でたし算の文章問題づくりに取り組んでいました。例えば、答えが8になるたし算の問題を、写真のように絵で表します。

できた絵本を見せながら、「4本の黄色い花と4本の赤い花があります。合わせて8本です。」のように口頭で出題をします。「○ひきのヘラクレスオオカブトと○ひきのオオクワガタがいます。虫は全部で○ひきです。」というのもある、なかなかおもしろくよく考えています。立式と計算だけでなく、問題づくりは数学的思考力や表現力の育成のためにもとても大切な学習活動と言えます。

2年生

6月9日に行った「お店たんけん」の発表でした。スクール通りにあるお店にご協力いただき、子どもたち一人ひとりが考えた質問をお店の方にインタビューしたこと、お店の中を見て見つけたこと、お店の営業の工夫などを、絵や写真を示しながら、クラスの友だちやおうちの方へ紹介することができました。「たんけん」当日は、今年も、地域の見守りボランティアの方が付き添い、子どもたちの安全を見守っていただきました。

3年生

国語の授業で、「夏のくらし」について考えて作文したり発表したりしていました。「夏といえば思い出すもの、こと」を「なぜなら」という接続詞を用いて筋道立てて説明したり、具体的なエピソードを入れて表現したり、比喩や擬音を使って詩に表したりしていました。一人ひとりの夏の思い出や思いに思わずほっこりします。

4年生

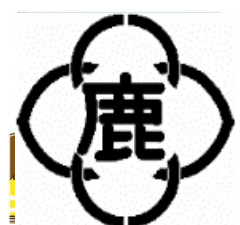
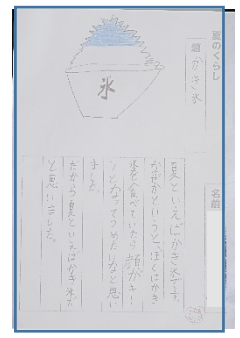
「奈良公園の鹿について知ろう！」の学習。奈良県と言えば？との質問で全国の人たちが回答するものは……1位が「奈良公園の鹿」だそうです。その鹿と奈良との深い関わりを学び、知ったことを自分の住む街の良さとして語れるようになるまで調べつくす。奈良の魅力の発見と発信を目的とした導入部分の授業でした。

5年生

1週間ほど前に行ってきた野外活動の報告でした。体育館の中央にはファイヤーに見立てたコーンが置いてあり、その周りに子どもたちが円を作って集まっています。「出一ましょ、出ましょ！」と担任のコールがかかると子どもたちも大きな声でそれに続きます。野外活動のキャンドルファイヤーでやったスタンツ(劇やゲーム)の再現です。保護者の方はキャットウォークと呼ばれる2階フロアからその様子を参観しました。芸達者な劇や思わず笑ってしまうユニークな演技だけでなく、野外活動の様子を紹介するコーナーもありました。

6年生

校外学習で訪れた明日香村の歴史や遺跡についてのグループ発表でした。タブレット端末のアプリを活用してスライド発表したクラスもあれば、模造紙にグループで書き込んで1枚の大型新聞にまとめて発表したクラスもありました。自分たちが興味を持ったことを取材先で情報を集めたりさらに深く掘り下げて調べたりしてまとめていました。グループ発表に対する感想を子どもたちがタブレットで打ち込みすぐに発信、それを担任が紹介するというまさに今時なスタイルで意見交流したクラスもありました。



学級懇談会はつながりの機会のひとつ



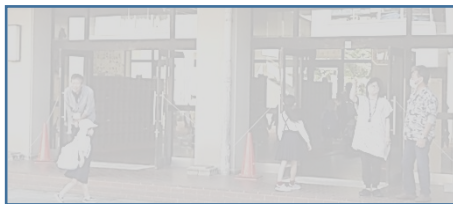
学級懇談会にご出席いただいた皆様、ありがとうございました。

懇談会は、学級の子どもたちの様子のほか、担任(学校)が目指していることや取組とそのねらいなどについてお話しできる大切な機会だと考えています。コロナ禍で一時期学校に集まっていられなかったことが続きました。担任と保護者の皆様、保護者同士がつながりを持ち、子どもたちの成長のために共に考える場でありたいと思っています。よく、お子さんのことで何かありましたらご相談くださいと言いますが、「何かあったら」だけでなく、「何も気になることはないけれど」という時にも、つながりを作っておくことは何より心強いものです。今回の学級懇談会への出席が多い学級で18名でしたが、1桁のところが多く、5名に満たないクラスもあり、少し残念に感じました。お仕事等のご都合によりなかなか時間が取れないなどお悩みの保護者も多いと思いますが、ご参加いただければと願っています。

7月7日から個人懇談が始まります。限られた時間ですが、お子さんの様子について、学級担任と共有して頂き、共に育ててまいりましょう。よろしく願いいたします。

「あいさつをすすんでしよう」の取組

生活指導の重点目標の1つに、「あいさつをすすんでしよう」があります。校門前でボランティアの方や校長が、昇降口では教員があいさつをしています。ある教員は、「その子のタイミングもあるから、しばらく待つようにしています。待っていると、近づいて来て自分からあいさつをしてくれます。」と話していました。6月末に開かれた地域ボランティア団体との会合「地域学校協働本部」では、「進んであいさつをする子が増えた。『ありがとう』と言っても



らうことも多くなった。元気をもらっている。」と話してくださいました。

児童会では、あいさつを進めるために、「強化月間」のイベントとして、「外国の言葉であいさつしよう」に取り組んでいます。放送委員の

放送でも、「アニョハセヨ」とも。週ごとに国が変わり、廊下等に外国のあいさつが掲示されています。イベントは9月まで続きます。



あなたの家で眠っている「教員免許状」 生駒の学校で活かしませんか？

生駒市教育委員会からのお知らせ

市内の小中学校及び幼稚園・保育園で働いてみたい！」という人に向けた相談会を開催します。学生時代に教員免許状や保育士資格は取ったけれど、これまで学校や園で働いたことがない方や、様々な理由で教職から離れていた方、民間企業等からの転職を考えている方…本市の学校・園に力を貸してもらえませんか？

- 対象 市内小中学校及び幼稚園・保育園での就労を検討いただける方
- とき・ところ 7月25日(火)～30日(日) オンライン個別相談
8月4日(金)～7日(月) コミュニティセンターなど3会場

○ 内容

- ◇説明会 本市の学校について、教員免許状の再授与について、市内の学校・園で活躍している方の声を紹介します。
- ◇個別相談 市職員に働き方を相談できます。お子さんが小さい方については部分休業(時短勤務)での就労などの制度もあります。

※2月に開催した個別相談会にご参加いただいた方のうち、現在16名の方に講師・支援員・スクールサポートスタッフにて学校で働いていただいております。昨年度の相談会にご参加された方の再度のご参加も歓迎です。

- 申込・問合せ 市ホームページの申込フォームから、教育政策室(内線2731)



申込フォームへ